

新型コロナウイルス
感染症対策特別委員会（第4回）
報告案件

（令和2年12月16日）

新型コロナウイルス感染症へのこれまでの主な対応について

1 浜松市本部会議の設置等

- ①2/26 新型インフルエンザ等対策本部条例及び健康危機管理指針に基づき、浜松市感染症対策本部を設置
- ②4/7 7都県（東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡）に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、特措法に基づく浜松市対策本部を設置
- ③4/16 全国に緊急事態宣言が発令
- ④5/14 39 県の緊急事態宣言を解除、8 都道府県（東京、北海道、埼玉、千葉、神奈川、京都、大阪、兵庫）は継続
- ⑤5/21 3 府県（京都、大阪、兵庫）の緊急事態宣言を解除
- ⑥5/25 全ての都道府県の緊急事態宣言を解除
- ⑦5/25 特措法に基づく本部会議は廃止、条例に基づく本部会議に切り替え、当の間本部会議継続。現在も継続中

2 浜松市本部会議について

- ・ これまでに市本部会議を11回開催
- ・ 主な議題は、医療調整本部の設置、飲食店等への休業要請・協力金の支給、市立小中学校及び市立高等学校の臨時休業、市施設の休館・休業、3密対策事業者支援事業、感染予防対策の徹底の周知等
- ・ 市内の感染状況や各部局の対応状況等の情報を全庁で共有

3 市長メッセージの発出

本部会議や記者会見等の機会を通じて、新型コロナウイルス感染症に関し、市民、事業者に対する市長メッセージを12回発出

4 感染症対策資器材の整備

予備費を活用して、以下の資器材を購入、配備

- ①サージカルマスク（50万枚）、防護服（約11,000着）を一括発注
- ②避難所等における感染予防対策として、段ボールパーテーション（9,520枚）、非接触型体温計（256個）、業務用扇風機（289台）など

5 基金の設置

令和2年5月議会において「浜松市新型コロナウイルス対策基金」を設置

6 その他

- ①寄附金品の受入（令和2年12月11日現在入金確認分）
寄附品（135件）
マスク類（67件）、消毒薬類（32件）、防護服類（12件）、その他（24件）
寄附金（41件、約1,870万円）・・・企業・団体（25件）、個人（16件）
- ②避難所運営マニュアルの改定（第7章に「新型コロナウイルス等感染症対策」を追記

令和2年12月16日

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

健康福祉部福祉総務課

特別定額給付金及び新型コロナコールセンターについて

1 特別定額給付金の給付状況

(11月30日現在)

項目	人数	金額	備考
対象者	801,959人	80,195,900千円	344,144世帯
給付済	799,191人	79,919,100千円	342,034件
給付率	99.65%		

項目	人数	金額	備考
給付済	799,191人	79,919,100千円	342,034件
審査中	213人	21,300千円	177件
辞退	151人	15,100千円	59件
不支給	106人	10,600千円	106件
未申請	2,298人	229,800千円	1,768件

- ・5月8日 早期特別申請及びオンライン申請受付開始
- ・5月22日 早期特別申請受付終了
- ・5月29日 郵送申請書発送開始
- ・6月9日 郵送申請受付開始
- ・9月8日 オンライン申請及び郵送申請受付終了

2 新型コロナコールセンターの相談件数

(11月30日現在)

分類	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
保健所関係	475	983	3,250	3,301	1,451	1,587	3,265	14,312
産業関係	452	622	692	967	569	442	359	4,103
給付金ほか※	14,306	32,466	43,306	19,064	2,412	501	385	112,440
計	15,233	34,071	47,248	23,332	4,432	2,530	4,009	130,855

※5月1日から5月14日までは市職員による対応。5月15日以降は委託業者による対応。

令和2年12月16日

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

介護保険課
高齢者福祉課
障害保健福祉課

新型コロナウイルス感染症への令和2年の対応、今後の課題について

1 所管施設への対応（2月～11月）

所管施設
介護サービス事業所（居宅系サービス・施設系サービス等）約1,200施設
高齢者福祉施設（養護老人ホーム、有料老人ホーム等）約70施設
障害福祉サービス事業所（障害者支援施設、障害児入所施設等）約700施設

- (1) 新型コロナウイルス感染が疑われる者が発生した場合の報告等について、所管施設と取扱いを定め情報共有。
- (2) 国、県から周知依頼のあった新型コロナウイルス感染症対策等の通知の送付
- (3) 国、県及び民間の寄附者から提供を受けた不織布マスク、アルコール消毒液等の衛生資材の配布及び備蓄
- (4) 施設の感染拡大防止のための整備補助事業（簡易陰圧装置、多床室の個室化改修、テレワークシステム等の導入経費など）の実施
- (5) 感染者が発生した事業所の状況把握と関係各所への情報提供
- (6) 陽性者が発生した施設等に対する消毒費・衛生資材購入費等のかかり増し経費を対象とした補助事業の実施
- (7) 新型コロナウイルス感染症による事業所の運営への影響を考慮した、人員基準、定員基準等の柔軟な取扱いの実施

2 高齢者施設における集団発生について

- (1) 集団発生の状況について

運営法人名	リリース株式会社（東区有玉南町）	
施設名等	－天王 ^{しゃろうむ} －謝老夢	リリースグループホーム 「グレイス有玉」
所在地	東区天王町	東区有玉南町
種別	有料老人ホーム	認知症対応型共同生活介護
定員	22人	18人
感染者数	6人	22人

◇感染者の推移

感染確認月日	－天王－謝老夢		グレイス有玉	
	従業員	入所者	従業員	入所者
11/2～5	3	0	2	1
11/6	1	1	6	6
11/7～20	1	0	0	7
小計	5	1	8	14
合計	6人		22人	

(2) 集団発生に係る市・県の支援

月日	内 容
11/6	衛生用品（マスク、手袋、ガウン、ゴーグル）を提供
11/8	実地確認（介護職員の勤務実態、職員不足の状況）
11/9	衛生用品（マスク、手袋、ガウン、高濃度アルコール）を提供 静岡県に対し職員派遣を要請
11/13	衛生用品（マスク、手袋、ガウン）を提供
11/15 ～20	県を通じた応援職員派遣（延べ5人）

3 集団発生後の対応

- (1) 所管施設のうち、11月中旬から377か所の入所系施設への新型コロナウイルス感染症対策の訪問確認を実施し完了
- (2) 保健所生活衛生課からの情報提供（所管施設関係者、利用者の陽性）をもとに、事業所へ訪問し感染対策等の聞き取り及び指導を実施

4 今後の課題（対応）について

- (1) 「1 所管施設への対応」を継続
- (2) 所管施設のうち、訪問系及び通所系の事業所に対する新型コロナウイルス感染症対策の確認を実施
- (3) 職員派遣要請に係る県との調整（早急な職員派遣、ゾーニング（区分け）の確認）

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

健康福祉部 保健総務課・健康医療課

1 令和2年の対応

(1) 関係機関との連携

- 3/2～ 静岡県関係医療機関等連絡調整会議
- 3/9～ 縣市連絡調整会議
- 4/6～ 病院長会議
- 4/13～ 浜松市医療調整本部設置
- 4/30～ 専門家会議開催
- 9/4～ 三ヶ日町軽症者宿泊所稼働
- 12月中下旬～ 元城町軽症者宿泊所稼働予定

(2) 保健所体制の整備

ア 相談・受診調整・疫学調査

- 3/1 帰国者・接触者相談センター体制の拡充（2/10設置、2/18～24時間体制）
 - ・生活衛生課及び浜北支所のほぼ全職員による運営体制への変更
- 4/3～ 応援職員の配置
 - ・他部局からの資格職（保健師）、経験職員の順次配置
- 5/2 コールセンター（無料電話案内）の開始
 - ・5/15～相談転送を開始、回線数の拡充
- 6/18 （国）新型コロナウイルス感染症接触確認アプリ運用開始
- 9/1～ 相談センター、受診調整業務の外部委託
 - ・日中2～4人、夜間2人による電話対応等
- 11/16～ 冬季感染症対策体制への移行
 - ・発熱等受診相談センターへの変更

イ 検査

- 4/10 ドライブスルー検査の開始
- 5/27 PCR検査センター（トレーラーハウス）の設置、内覧
- 7/1 IPトランシーバーの導入（無償貸与10台）による通信機能の強化
- 7/8 PCR検査センター従事医師の研修
- 7/10 民間検査機関への検査業務の外部委託契約（200検査超/日の能力確保）
- 7/17 PCR検査機器の新規導入（2台）による独自検査能力の拡充
- 7/27 PCR検査センター実働
- 8/18 接待を伴う飲食店の無料PCR検査実施（～9/9）
 - ・集団唾液検査の採用、検体採取補助者の外部委託
- 9/30 可搬型検査機器の整備によるPCR検査補完機能の強化
- 11/3 自動核酸抽出装置の導入による検査前処理の効率化

ウ 周知・広報

- R2/1月～ 庁内及び医療機関等への周知や情報提供
 - ・国が発する通知等については、直ちに庁内に周知するとともに、医療機関等へはFax網や専用Webページを使い迅速かつ遺漏の無いように情報提供している。
 - ・高齢者施設や障害のある方、在住外国人等への情報提供を所管部署のネットワークを通して行う。

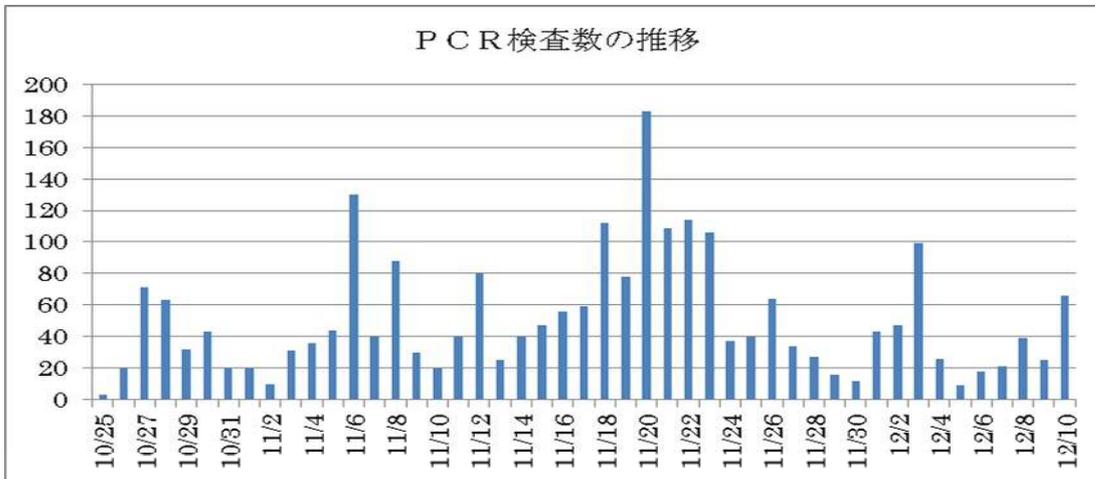
2 今後の課題

- ・冬季感染症対策として、季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の検査、診療を行う医療機関（診療所）の拡充を図っている。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 報告事項

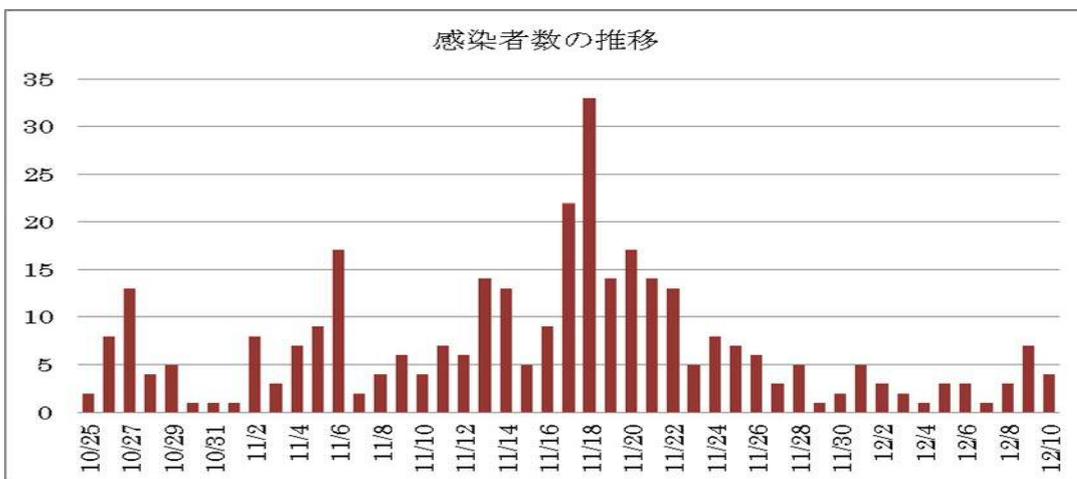
保健所・医療担当

1 PCR検査数の推移（10月下旬～12月10日）



- クラスターが疑われる場合、感染拡大防止のため速やかな検査を行っている。
- 高齢者施設等で感染者が確認された場合、幅広い検査を積極的に実施している。

2 感染者数の推移

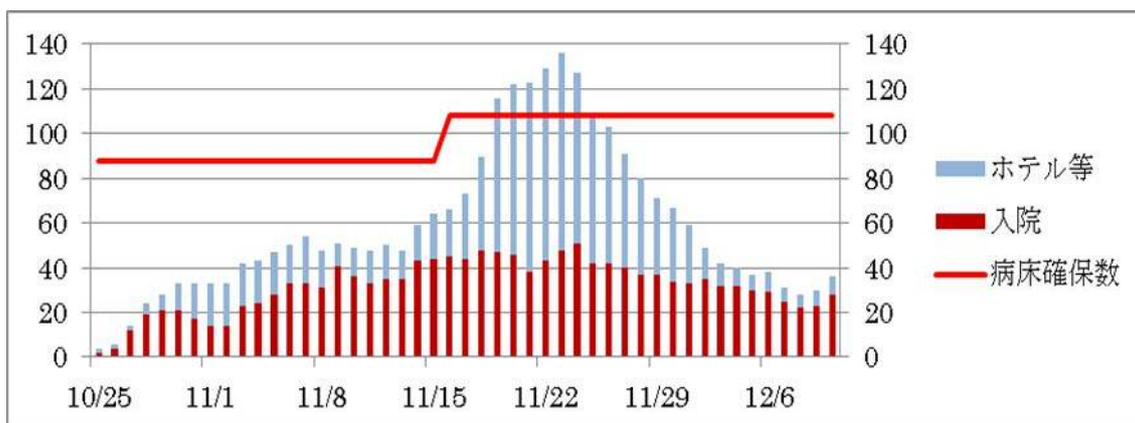


- 10月下旬から発生した、6件のクラスターは収束している。
- 感染経路不明の感染者は減少傾向にあるが、現状でも確認されている。

【感染流行期の目安】

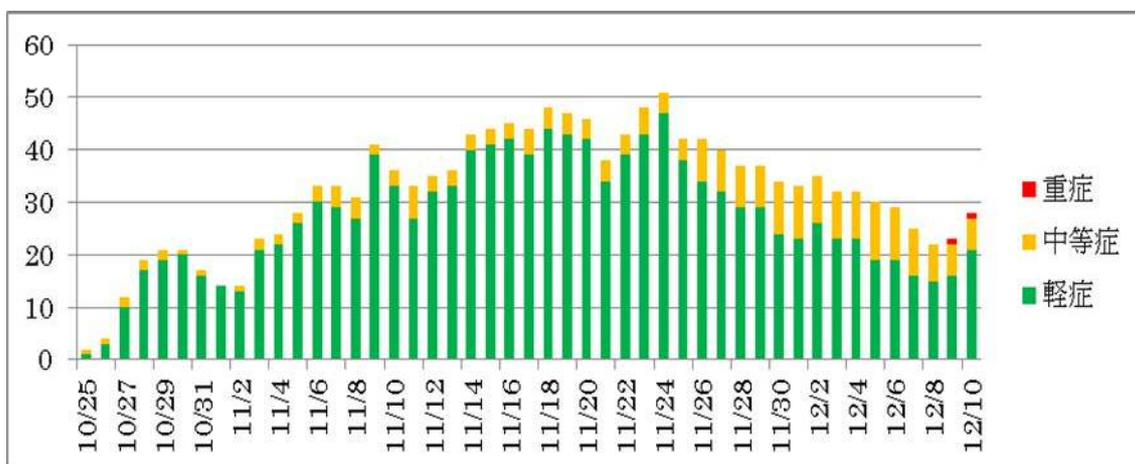
	国の目安		本市 (12/10基準)
	ステージⅡ	ステージⅢ	
1週間の新規感染者数（人口10万人あたり）	1.9人以上	15人以上	2.75人
PCR検査の陽性率	7%以上	10%以上	4.5%
感染経路不明の感染者数	50%以上	50%以上	54.5%
1週間の新規感染者数比較（先週との比較）	先週より多い	—	+1人

3 入院・療養の状況



- ホテル等の療養者は、11月下旬をピークに大きく減少している。
- 入院患者は高齢者が多く、徐々に減少している。

【症状別患者数】



- 7月下旬のクラスターに比べ、中等症となる患者が多い。

4 軽症者、無症状者の受入施設について

【現状の施設】

区分	内容
宿泊療養施設名	トヨタ自動車(株)グローバル研修所 (浜松市北区三ヶ日町都筑)
階数・客室数	5階建・68室
受入開始時期	令和2年9月4日(金)
受入人数(～12/10)	79名(12月10日現在:4名入所)

【新たな施設】

区分	内容
宿泊療養施設名	リッチモンドホテル浜松 (浜松市中区元城町)
階数・客室数	11階建・213室
受入開始時期(予定)	令和2年12月中・下旬